

授業科目名・形態	社会学 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2単位
科目担当者氏名	平林 朋子	実務経験の有無	有	開講期	1～2年前期

【授業の主題】

社会学とはどのような学問なのか、実社会で起こるさまざまな問題を事例として、社会学ではどのような視点で分析することができるのかをこの講義で学んでいきます。また、将来、医療・福祉の職業領域において社会学の基礎理論や視点を活用することができる能力を身につけることを目指します。

【到達目標】

1. 社会学の視点から、社会現象をみることができるようになる。
2. 医療・福祉の職業領域において、社会学の視点を活用することができる能力を身につける。

【授業計画・内容】

- 第1回 社会学とは何か
- 第2回 社会学の歴史
- 第3回 自己と他者—社会化と相互行為
- 第4回 社会システム
- 第5回 組織と集団
- 第6回 人口
- 第7回 グローバリゼーション
- 第8回 社会変動
- 第9回 社会的格差
- 第10回 差別と偏見
- 第11回 環境社会学
- 第12回 家族とジェンダー
- 第13回 健康の社会学
- 第14回 世代と社会
- 第15回 まとめ—社会学の応用
- 第16回 試験

【授業実施方法】

基本的に講義形式で実施し、適宜ディスカッション形式も取り入れます。毎時間、講義の最後に「小レポート」を書いてもらいます。また、学期末に社会学をテーマとしたレポート課題を課します。

【授業準備】

教科書の講義範囲の部分に目を通すようにしてください。

【主な関連する科目】

社会福祉概論Ⅰ・社会調査論・社会保障論Ⅰ

【教科書等】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『社会学と社会システム』中央法規、2021年

【参考文献】

講義内にその都度紹介します。

【成績評価方法】

筆記試験 60%、レポートや授業の取り組み姿勢 40 %により総合的に評価します。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

医療ソーシャルワーカーとして勤務していました。実社会での事例を紹介しながら様々な問題について一緒に考えていきたいと思っています。

【学生へのメッセージ】

社会学を学ぶことにより、私たちが社会で直面する問題の構造を考えるきっかけになると思います。学生の時に学ぶ基礎的学問として取り組んでいきましょう。